

# 学習課題（小学校5年生）



## 【国語】計画を立てて、少しづつ取り組んでいきましょう

### ＜学習内容＞

#### ◆ 「漢字の成り立ち」（教科書34～35ページ）に取り組みます。

- (1) 教科書を読んで、4つの漢字の成り立ち（①象形文字・②指示文字・③会意文字・④形声文字）について、ノートや取組シートに書き写しましょう。
- (2) 35ページの①と②を考えて、ノートや取組シートに書きましょう。自宅に漢字辞典があれば、確かめてみましょう。  
※漢字辞典が自宅にない時は、予想を書いておき、学校が始まったら、学校の漢字辞典で確認してみましょう。

#### ◆ 「季節の言葉1 春の空」（教科書36～37ページ）に取り組みます。

- (1) 自分は「春」のどんなところが好きかを考え、ノートや取組シートに書きましょう。
- (2) 36ページの「枕草子」の古文を3回音読し、言葉の響きやリズムを味わいましょう。P36の現代語訳と古文と読み比べて、表現された季節感を味わいましょう。
- (3) 37ページの春に関わる言葉や俳句を読みましょう。
- (4) 自分が春らしいと感じるものや様子を「枕草子」の形式「春は、○○」をまねして現代語の文章に表し、ノートや取組シートに書いてみましょう。

しい。	桜の花が、風に吹かれるのを見るのも美	よい。	て、ねむるのは心地	のどかな風に吹かれ	まだから入る、	春は、風。	(例)
-----	--------------------	-----	-----------	-----------	---------	-------	-----

#### ◆ 「きいて、きいて、きいてみよう」（教科書38～43ページ）で学習する予定の新出漢字をノートや取組シートに練習します。（読み方や筆順などは、286ページに載っています。）

### ＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・「漢字の成り立ち」では、4年生で学習した漢字辞典の使い方の復習も大切になります。御自宅に漢字辞典がある場合、自分の名前の漢字など、身近な漢字の成り立ちを調べてみるよう声をかけてあげると、学習が広がっていきます。
- ・「季節の言葉1 春の空」では、春についての気付きやその理由について感想を伝え、ほめてあげてください。